# 第453回番組審議会

1.日 時 平成22年4月20日(火) 午後1時30分~

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3.委員総数 12名 出席委員 11名

出席委員 委員長 橋田純一

副委員長 佐藤 晴久

委 員 嶋村 正

委 員 上野 克幸

委 員 森本 雅司

委員宮勉

委員 千葉 幸長

委員 望月 善次

委員福田泰司

委 員 坂本 修

柴田 和子

員

欠席委員 委員 清野雅子

委

社 側 出 席 者 矢後 勝洋 (代表取締役社長)

石井 修平(専務取締役)

阿部 孝夫 (常務取締役)

淵沢 行則(報道制作局長)

菅野 智(営業局長)

遠藤 隆(報道制作局次長兼報道部長)

事務局 山信田 寧 (編成技術局長)

平山 亜希子(編成技術局編成部主任)

### 4.議 題

- 1 . news every. 17:50~18:16 ニュースプラス 1 いわて 18:16~18:54 3月 29日 (月)~放送
- 2. その他ご覧になった番組についてのご意見

#### 5.資料

資料として以下のものを配布

- ・ 視聴者からのご意見
- 6.議事の概要

# 委員側意見

- ・ニュース every.およびニュースプラス1いわてのリニューアルの概要がつかみづらかったが、ニュース every.は画面がピンクでカラフル。時事用語解説や、字幕の強調などが丁寧で、キャスターもおおむね好感がもてる。新しいニュースのあり方として every.は1つの形である。
- ・ 5 きげんテレビ、ニュース every、ニュースプラス 1 いわては一体化した流れで視聴者の支持を得ているが、ニュース every.の内容次第で、視聴者が逃げる可能性もあるのではないか。
- ・ every.の中で、キャスターの小窓が出るが、キャスターのしゃべりのとき以外は不必要なのではないか。
- ・ プラス 1 いわては女性キャスターの交代が中心になったが、落ち着いたつくり、その 日のポイントを紹介してからのニュースでわかりやすい。お天気の部分は他の人材で 雰囲気を変えてもいい。
- ・ 内容については、県立宮古病院の問題を特集していたが、丁寧に取材している印象。 なぜ医師が医大に戻るのかを紹介するべき。面積に比較した医師数のデータの紹介は 強引。他の方法はなかったのか。
- ・ プラス1いわては構成の展開の仕方がよい。キャスター2人は品格があり、好感がも てる。
- ・ テレビ岩手は医療問題を積極的に取り上げており、今後とも継続してさまざまな機会 や角度で取り上げてほしい。
- ・ ニュースは一般的に刺激的な問題ばかり取り上げないで、幅の広い題材を今後とも取り上げてほしい。
- ・ リニューアルの意図と、効果の関係は大事だが、急ぎすぎないで長い目で見るべきで、 報道はタイムリーさと短い時間でどれだけ深められるかが大事な視点である。 TVI 側
- ・ ニュース every.のリニューアルが今回の中心。30代女性をターゲットにしている。

ピンクを使用したり、時事問題解説をわかりやすくしている。

- ・ プラス 1 いわては好調で安定しているため、平均視聴率も高く、絶好調期なので、変 更点は最小限度となった。
- ・ プラス 1 いわては夕方の 5 きげんテレビからチームワークをもってやっているが、今回は継続性を持たせながらモデルチェンジした内容。
- ・ 内容で指摘された県立宮古病院の医療の問題に関してのデータについては、時間距離 的な問題もありデータを面積で出した。前置きなく唐突にデータを出したこともあり 違和感を感じたとおもう。
- ・ 日々のニュースがもっとも大事なので、視聴者に支持してもらえるようにやっていき たい。

## 7.審議内容

別載のとおり

- 8.審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日 特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。
- 9. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日
  - ・ 自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」

平成 22年4月27日(火)午前 11 時 45 分~11 時 52 分放送)で、審議の概要を放送。

- ・ 支社・支局に議事録を設置
- ・ 当社のインターネットのホームページで議事録を公開